

仕様書

1 業務名称

大崎市病院事業ウェブサイト更新業務

2 契約条件

契約形態：請負契約（ウェブサイト更新業務）

検収方法：成果物納品後、発注者による確認及び承認をもって検収完了とする。

支払条件：検収完了後、契約書に定める手続きにより支払うものとする。

3 履行期間

契約締結日の翌日から令和9年3月15日まで

ウェブサイトの公開予定日は令和9年4月1日。ただし、正式な公開日は発注者と協議し、時期を変更する可能性もある。

4 目的

大崎市病院事業ウェブサイトは、前回のリニューアルから約10年が経過している。この間、インターネットの普及と利用環境の変化により、病院利用者をはじめとする関係者の情報ニーズは多様化している。

こうした状況を踏まえ、病院利用者（特に高齢者及びスマートフォンユーザー）にとって「見やすく」「探しやすい」ウェブサイトとするとともに、ウェブサイトを作成・管理する職員にとっても操作性・更新性に優れた構成とするため、全面的なリニューアルを実施するものである。

5 業務の内容

(1) 以下の現行ウェブサイトを分析の上、データ移行、構成変更及び作成を行うこと。

- ア 本院 (<https://www.h-osaki.jp>)
- イ 鳴子温泉分院 (<https://www.h-osaki.jp/naruko/>)
- ウ 岩出山分院 (<https://www.h-osaki.jp/iwadeyama/>)
- エ 鹿島台分院 (<https://www.h-osaki.jp/kashimadai/>)
- オ 田尻診療所 (<https://www.h-osaki.jp/tajiri/>)
- カ 健康管理センター (https://www.h-osaki.jp/kenko_center/)

(2) 作成するページ数については、過去のお知らせ記事を除いて現在約300ページあるが、ウェブサイトのスリム化に伴い下記のとおりとする。ただし、発注者と協議の上、必要に応じてページの増減をする。

- ア 本院 トップページ含めて 130 ページ
- イ 鳴子温泉分院 トップページ含めて 10 ページ
- ウ 岩出山分院 トップページ含めて 10 ページ
- エ 鹿島台分院 トップページ含めて 10 ページ
- オ 田尻診療所 トップページ含めて 5 ページ
- カ 健康管理センター トップページ含めて 5 ページ

- (3) ウェブサイトリニューアル後の各ページの更新、ページの新規作成については、発注者が行うものとし、専門知識がなくてもページ作成、更新、管理等の作業を容易に行うことができるよう、必要な範囲について CMS を導入すること。また、発注者向けの編集・更新マニュアルを準備し、必要に応じ、公開日までに研修を行うこと。ただし、デザインの大幅な修正、新しい機能の追加等、特別な技術や時間を要する作業については、別途協議の上、受注者が対応できるものとする。
- (4) この仕様書に定めのない事項や、その他運営上の不明な点については、発注者と受注者で協議の上定める。

6 リニューアルウェブサイト要件

- (1) コンテンツの構成は、以下の内容を基準とすること。
 - ア サイト全体のトーン&マナーを定義し、ロゴカラー・フォント・アイコン・写真スタイルを統一すること。分院間でのデザインに一体感を保ち、「大崎市民病院」ブランドとしての統一感を醸成すること。
 - イ 本院・各分院・診療所・健康管理センターのサイトの行き来をしやすくすること。
 - ウ 写真、イラスト、動画、表、地図等を使って、誰にとっても分かりやすく、興味を持ってもらえるページにすること。
 - エ 写真、動画等の素材については、必要に応じて発注者と協議の上、撮影・編集を行うこと。その内容・回数及び費用は別途協議の上定めること。
 - オ 全体としてできるだけ階層が浅く、病院利用者が目的のページに辿り着きやすい作りにすること。特にトップページは、病院利用者にとってわかりやすく、必要な情報を探しやすい構成とすること。
 - カ パソコンやスマートフォン、タブレットなどに対応したレスポンシブウェブサイトにすること。スマートフォン閲覧時には、画面にハンバーガーメニューを設けるなど、追従メニュー等を含む最適化された画面構成とすること。
 - キ 主要ブラウザに対応し、デザインが崩れないこと。
- (ア) パソコン (Microsoft Edge, Chrome, Safari, Firefox の最新版)

- (イ) スマートフォン（iPhone【Safari】及びAndroid【Chrome】の標準ブラウザ）
 - (ウ) タブレット端末（iPad【Safari】及びAndroidタブレット【Chrome】の標準ブラウザ）
- ク パソコン表示時にはサイドメニューバーを設け、スマートフォン表示時にはナビゲーション機能を設けること。ただし最終的には発注者と協議の上、適切な方式を定める。
- ケ 最終更新前に誤字・脱字等の文章チェックも行うこと。
- コ パンくずリストを設定すること。
- サ サイト内検索機能を設けること。
- シ 検索エンジンへの対策やアクセス向上の対策を講じること。
- ス すべてのページにおいて、可能な限り「JIS X 8341-3:2016」ランクA又はAAに配慮した内容となるよう製作すること。
- セ 問い合わせフォームを設置すること。
- ソ アクセス数、検索ワード等、アクセス解析できるような機能を有すること。また、発注者が閲覧可能であること。
- タ 登録医療機関検索機能を設置もしくは開発すること。検索条件や表示項目、データ更新方法等の詳細仕様については、協議の上定めること。
- チ 重要なお知らせは常に上部などの目立つところに掲載すること。
- ツ 過去の広報誌を見やすく表示すること。
- テ 本業務の遂行にあたり、受注者は業務上知り得た事項を第三者に漏洩しないように十分注意すること。
- ト その他、病院利用者にとって利便性があるシステムの導入が必要であると判断されることを提案すること。
- ナ 厚生労働省が公開している医療広告ガイドラインに準拠すること。既存コンテンツの移行に際して、医療広告ガイドラインに抵触する部分については発注者へ連絡の上修正することとなるため留意すること。
- ニ A4サイズでの印刷を可能とすること。
- ヌ リニューアルの目的を勘案すること。
- ネ 新たなコンテンツの追加や既存情報の更新を行う際にデザインの統一性を保持するために必要なテンプレートを作成すること。
- ノ 外国人閲覧者が内容を理解できるよう、自動翻訳機能に対応すること。また、本機能は機械翻訳によるものであり、翻訳精度の完全性を保証するものではない。なお、対応言語は英語、中国語（簡体・繁体）、韓国語、インドネシア語、ベトナム語とする。多言語化においては、テキス

トを主としつつ、可能な範囲で画像・アイコン等の視覚要素も言語切替に対応させること。

7 CMS要件

(1) 前提条件

- ア 原則トップページを除くすべてのページをCMS構築すること。ただし、デザインの自由度・柔軟性を確保する観点から、例外的な対応が必要な箇所については発注者と協議することとなる。
- イ 現在使用しているCMSソフトウェアについては、WordPressを使用している。リニューアル実施後に使用するCMSソフトウェアについては、保守・管理業務の効率性を踏まえ、提案すること。
- ウ 容易にコンテンツを入力できるユーザ・インターフェースを用意し、HTMLに関して特別な知識がなくても、ウェブサイトの作成及び更新が可能であること。
- エ システムの運用管理について、専門的な知識を必要としない操作性及びユーザ・インターフェースであること。
- オ CMS構築対象ページについては、発注者側で修正可能であること。
- カ ウェブブラウザは、Edge, Chrome, Safari のサポートバージョンを基本とし、ページの作成・登録が問題なくできること。必要に応じてスマートフォン用ブラウザでの動作についても配慮すること。

(2) 信頼性

システムの安全対策には、万全を期すること。災害時に対する十分な備えを整え、停電などにも対応できること。万一障害が発生した場合は、迅速に対応すること。

(3) 運用サポート・保守管理

運用サポート・保守管理については、実施要領_9 二次選考審査の方法_(5)評価基準_項番5_実施体制において提案すること。以下には、運用サポート・保守管理に関する基本的事項を記載する。

- ア 発注者からの問い合わせについては、原則、電話やメール等で順次対応すること。
- イ 運用開始後、サポートする体制が整っていること。
- ウ 運用開始後の不具合に関しては、柔軟かつ迅速に対応すること。
- エ 対応時間は、原則平日（大崎市の休日を定める条例（平成18年大崎市条例第2号）に規定する日を除く）午前8時30分から午後5時15分までとする。

- オ 適切なパッチの適用及びバージョンアップ等によりシステムのセキュリティを確保するとともに、ウィルス等の悪意ある脅威について、被害を未然に防ぎ、その拡大を防止するために必要な措置を講じること。
- カ 外部からの不正アクセス行為、不正アタック行為及びコンピュータウイルス脅威等に対して適切な対策を講じるとともに、SSL サーバ証明書を導入し、SSL 暗号化通信に対応させること。
- キ 外部からの不正アクセス行為など、データが破損した場合など、サイト復帰を速やかに行うための定期的なバックアップを実施すること。なお、バックアップの取得頻度及び保持期間、保存世代数、保管場所（クラウド／ローカル等）、復旧目標時間等の詳細について提案すること。ただし、最終的に発注者と協議の上適切な方式を定める。
- ク CMS やサーバにおいて、定期的なアクセスログの監視と脆弱性点検を実施すること。なお、実施頻度及び脆弱性点検範囲・方法について提案すること。ただし、最終的に発注者と協議の上適切な方式を定める。
- ケ 毎月アクセス数の分析結果を発注者に報告すること。また、発注者が閲覧可能であること。
- コ リニューアル後の公開に伴い必要となる対策及び諸手続を行うこと。
- サ ウェブサイトの運用を円滑に進めるためのアドバイス、最新技術の提案など積極的な支援を行うこと。
- シ ウェブサイトを安定的に運用するため、サーバ環境の保守管理を行うこと。
- ス ウェブサイトの運用に必要な CMS の利用に係る費用を含めること。
- セ ウェブサイト運用期間中における更新作業を円滑に行うため、発注者に対する更新支援を行うこと。現在運用しているウェブサイトの支援時間は年間 140 時間であるが、新サイトにおいては、40 時間を想定している。

(4) コンテンツ作成に関する機能

- ア コンテンツを作成するにあたり、コピー&ペースト等の軽易な作業により、編集することが可能であること。
- イ ページ内のコンテンツの作成は、発注者が提供した要素（文章、画像、表組みなど）を、あらかじめ用意したコンテンツ要素として自由に組み合わせて作成できること。
- ウ 作成中のコンテンツを確認しながらページの作成が行えること（プレビュー機能）。
- エ コンテンツ要素をページ内の所定の位置に容易に追加できること。
- オ コンテンツ要素の並び替えが可能のこと。

- カ CMSで作成したコンテンツに、地図を埋め込んで表示できること。
ただし、使用するシステムやその方法については指定しない。
- キ CMSで作成したコンテンツに、YouTubeなどの動画を埋め込んで表示できること。
- ク フォントや段落等の編集において、一般的なワープロソフト（Microsoft Word 等）と同様の感覚で操作できるエディタを用いること。
- ケ CMSで使用した画像の管理ができること。（データ形式・タグでの検索等）
- コ 画像やPDFファイルをブラウザ上からアップロードできること。
- サ 画像のサイズを予め指定されたサイズにリサイズできること。
- シ 画像にリンクを設定できること。ブランクリンクかどうかの選択ができること。
- ソ 必要なページについてIDやパスワードを用いたアクセス制限を行えること。具体的な制限方式（共通IDによる保護、利用者ごとのアカウント管理等）については、最終的に発注者と協議の上定める。

(5) ページ管理に関する機能

- ア ページの分類や階層構造が分かりやすく、更新対象ページに容易に辿り着ける管理画面であること。
- イ 下層ページがツリー構造で表示され、ページをカテゴリ内外に簡単に移動させられること。
- ウ 必要に応じてキャッシュ機能や静的ファイル生成等により表示速度及びセキュリティの向上を図ること。（ただし、CMSの機能要件との両立を図りつつ、具体的な方式は協議の上定めること。）また、更新内容が即時に反映される仕組みを取ること。
- エ 全てのページに共通のデザインヘッダー及びフッターが配置されていること。
- オ 公開期間を指定することにより、自動的にページの公開、非公開を切り替えることが可能なこと。
- カ ページの並び順を容易に変更できること。
- キ ページのコピーや移動ができること。
- ク 複数ページの一括削除が可能なこと。
- ケ ウェブサイトを構築したとき、リンク切れを起こさないように考慮すること。

(6) その他の機能・要件

- ア トップページメイン画像の登録・削除・順番変更の機能を有すること。
- イ 新着情報はカテゴリごとにタブ分けして登録できること。

- ウ 通常のお知らせと重要なお知らせを分けて掲載できること。
- エ トップページ及びカテゴリのトップページ（振り分けページ）へ、新着情報を表示できること。
- オ 新着情報の公開期間を指定することにより、自動的に新着情報の公開、非公開を切りかえることが可能なこと。
- カ 「サイトマップ」が自動生成され、常に最新の状態であること。
- キ 「パンくずリスト」が自動生成され、常に最新の状態であること。
- ク 「ローカルナビゲーション」が常に表示されること。
- ケ CMSの操作履歴を確認できること。
- コ SEO対策としてキーワード、ディスクリプション（ページ内容を要約したもの）をページ毎に設定できること。
- サ システムのバージョンアップや機能の追加等に対応できる拡張性を持たせること。
- シ 月ごとのウェブサイトアクセス数が確認できるようにすること。
- ス CMSの管理画面はログイン機能を有し、十分なセキュリティを確保すること。
 - セ 投稿の承認機能を有すること。
- ソ 各ページの更新、新規作成について、発注者が部署単位で担当し更新・作成を行うため、CMSのアカウントは10個以上使用できること。
- タ 管理画面よりCMS操作ユーザーの登録及び変更ができること。
- チ アカウント毎に各カテゴリの編集権限の設定ができること。
- ツ 権限の異なるログインアカウントを無料で複数作成できること。
- テ CMSの利用は、ユーザー数やページ数の増加による追加のライセンス費用が発生しないこと。

8 セキュリティ対策

（1）サーバ・ネットワークセキュリティ

- ア 新サイトの運用で想定するシステム構成及びサーバ環境等の仕様について提案し、提案に基づき選定したクラウドサービスやホスティングサービスまたはレンタルサーバー等のサーバ環境を用いて、必要な設定・構築作業を行うこと。なお、サーバ環境は受託業者が提供または契約するサービスを利用するものとする。

イ サーバ構成

(サーバ構成)

本ウェブサイトの本番環境については、原則として次の2系統のサーバにより冗長構成とすること。ただし、他の方法等により冗長構成としたい場合には提案すること。

(ア) プライマリサーバ

通常時にウェブサイトを公開する本番用サーバとする。

(イ) セカンダリサーバ

プライマリサーバに重大な障害が発生した場合に、代替としてウェブサイトを公開する待機系サーバとする。

セカンダリサーバについては、プライマリサーバと同等のアプリケーション構成とし、コンテンツデータ及びデータベースについて、1日1回以上の同期又はバックアップデータの反映を行うこと。同期方式や実施時間、保存世代数等の詳細について提案を行うこと。ただし、最終的に発注者と協議の上適切な方式等を定める。

(障害時の切替え方式)

プライマリサーバにおいてサーバ機器故障等により短時間での復旧が困難な重大障害が発生した場合、受託者はDNSレコード/DNS切替えその他適切な手段により、セカンダリサーバにウェブサイト公開先を切替えるものとする。この切替えに伴い、一時的にウェブサイトが閲覧できない時間が発生する場合があるが、受託者は当該時間を可能な限り短くするよう努めること。

(DNS・同期運用)

DNSレコード/DNS切替えに伴う伝播時間を短縮するため、DNSレコード/DNS切替えのTTL(有効期限)は適切な値に設定すること。また、セカンダリサーバへのデータ同期方法、頻度及び運用手順については、別途作成する「運用マニュアル」に定め、発注者と共有すること。

(ウ) その他

セキュリティ対策について、必要と考えられるソフトや考え方について提案すること。

9 コンテンツの移行について

現行のコンテンツ(テキスト、イメージ、リンク情報、ダウンロードファイル)を精査し、発注者と協議の上、必要なものを新たなウェブサイトに移行すること。

現行サイトから新サイトへの切替えの際は、閲覧できない時間が発生しないようスムーズに切替えるように注意すること。また、切替え後、旧サイト（現行サイト）にアクセスした場合でも適切に新サイトに転送できるよう対応すること。

10 成果物

- (1) CMSで作成したウェブサイトデータ一式について、受注者の提案するサーバにアップロードすること。
- (2) 以下の物を電子媒体（ワード、エクセル等）で提出すること。
 - ア システム設計書（基本設計書、詳細設計書、サイトマップ構成図）
 - イ 記事、映像、画像データ等サイト内のデータ
 - ウ リニューアル後のウェブサイト
 - エ 構築されたCMS
 - オ 発注者向け編集・更新マニュアル
 - カ サイトデータのバックアップ（立上げ時）
 - キ その他発注者が必要とする書類等
- (3) アクセス解析レポート、デザインガイドライン、運用マニュアル（CMS更新研修含む）を提出すること。
- (4) 撮影・編集した写真及び動画素材を電子媒体で納品すること。

11 準拠法及びその他

- (1) 本業務の契約及び履行にあたっては、地方自治法（昭和22年法律第67号）及び地方公会計制度に基づく契約手続きを遵守し、関係法令・規則に従うものとする。
- (2) 得た情報は、第三者に漏洩してはならない。
- (3) 著作権は発注者に帰属する。
- (4) 受注者は大崎市病院事業が定める個人情報保護方針及び情報セキュリティポリシーを遵守すること。